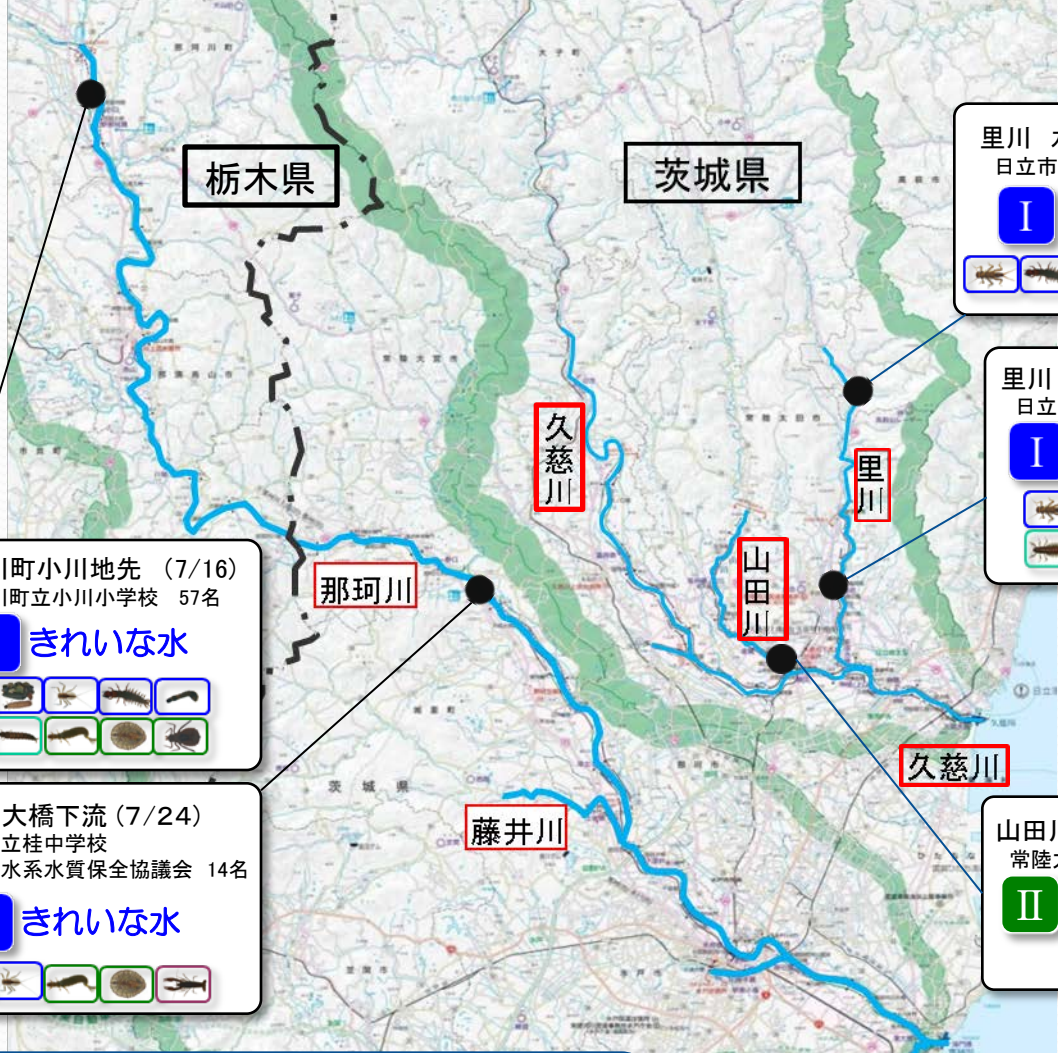


久慈川・那珂川 水生生物調査

河川に生息するサワガニ、カワゲラ等の水生生物の生息状況は、水質汚濁の影響を反映することから、それらの水生生物を指標として水質を判定することができます。本調査では、河川に生息する水生生物のうち、[1]全国各地に広く分布し、[2]分類が容易で、[3]水質に係る指標性が高い29種を指標生物とし、河川で水生生物を採取し指標生物の同定・分類を行い、地点ごとに4階級で水質の状況を判定しました。



里川 水瀬大橋 (7/3)
日立市立中里小学校 10名

I きれいな水

里川 機初橋下流 (9/5)
日立市立東小沢小学校 21名

I きれいな水

那珂川町小川地先 (7/16)
那珂川町立小川小学校 57名

I きれいな水

那珂川大橋下流 (7/24)
城里町立桂中学校
那珂川水系水質保全協議会 14名

I きれいな水

山田川 東橋下流 (7/15)
常陸太田市立幸久小学校 15名

II ややきれいな水

指標生物 (29種)

きれいな水の指標生物 (水質階級 I)

きれいな水と ややきれいな水の両方に生息する生物 (指標生物ではない)

ややきれいな水の指標生物 (水質階級 II)

きたない水の指標生物 (水質階級 III)

とてもきたない水の指標生物 (水質階級 IV)

※海水の少しまざっている汽水域の生物

近年の調査結果

水系名	河川名	地点名	H21	H22	H23	H24	H25
久慈川	山田川	東橋下流	II	II	II	I	II
		水瀬大橋 (指定区間)				I	
	里川	機初橋下流		II		I	I
那珂川	那珂川	那珂川町小川地先				I	I
		那珂川大橋下流	II	II	II	I	I

※ 平成24年度に水質階級と指標生物の見直しがありました。